

発行者／青森県中小企業家同友会 〒030-0931 青森市平新田字森越 12-28-2F  
TEL017(752)0171 FAX017(752)0170 URL/http://aomori.doyu.jp/ E-mail/info@aomori.doyu.jp

## 青森支部例会

西秀記青森市長講演  
「青森の未来展望」

◆講師◆

青森市

市長 西 秀記 氏 (青森市)

(2024/1/15 参加 57 名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

今年初めての青森支部の例会は、講師として西秀記市長が市政運営について講演されました。新年一回目に相応しい豪華な講師であり、多忙なご公務の中、よくぞ中小企業家同友会の例会に参加してくれたものだと感激いたしました。

講演では今後の展望として、市民、企業、行政の三位一体で協力して進めていかなければならないことを「ねぶた祭り」に例えていたところがとても印象的でした。市長就任後は毎日 15 分刻みのスケジュールで休みもなく、大好きな釣りにも行っていないということでした。

日々、青森市のために全てを投げ打って尽力されている市長には一市民として感謝しきれませんが、体が資本の青森市の代表です。市長ご自身の健康にも充分ご配慮頂いて、末永く青森市の発展に貢献して頂けますよう、同じ辰年生まれとして心より願っております。

記/(有)丸高 高橋蒲鉾店

代表取締役社長 高橋 真史 氏

## 女性部会全県例会

「愛と行動力」

～崖っぴちからの起業～

◆報告者◆

ボディバランスケア amon

代表 小野 美保 氏 (上十三支部)

(2024/1/17 参加 17 名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

1 月の女性部会全県例会にて十和田市のボディバランスケア amon 代表の小野美保氏の報告を拝聴しました。どのような人にもそれぞれのドラマがありますが、小野氏のようなまるで映画のストーリーのような人生はそうそう転がっているものではありません。子供のころからのささやかな人生の目標「子育て」と「整体師になる」を実現するために起業を決意してから道のりは、山あり谷ありの連続で今回の報告内容はほんの一部でしょう。そして舅姑との問題など次々と身に降り掛かった出来事は、小野さんには頑張りの原動力になったようです。目標を達成すると同時に問題も発生し、それが次の目標になる！これらの連続の日々。そして、『逃げない人生』を歩んできた人には大きなプレゼントが待っていました。健康な体を創るバランス食と整体と医療のコラボレーション事業。きっと実現することでしょう。楽しみです。

記/(有)トランスクリタ 取締役社長 栗田 岬知 氏

# 上十三支部例会

## 人材育成のみち

～共に育ち、成長を喜びあう仲間として～

◆報告者◆

(株)マルヤマ (上十三支部)  
代表取締役 大和 英樹 氏

(2024/1/22 参加 18名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

大和さんは先代の父が倒れ、周囲の説得によって福岡県から十和田に帰省しました。ご両親が離婚していたため疎遠だった父の会社へ、社員の顔も知らないまま、26歳で消火器販売業の2代目社長になりました。

あるとき社員から「社長の仕事をしてほしい」と言われたことと、山形県の同業の同友会会員に勧められたことで同友会へ入会し、経営指針書をつくり、消火器屋から防災事業へと進化していきました。更には社員からの提案で新事業のスポーツジムの開設にまで至っています。経営指針書と連動したキャリアパスを設定し、福利厚生にも力を入れているそうです。

「今日社員と笑顔になれる話をしましたか?」と参加者に問いかけ、社員の考えを受け入れ、認めて時代に合わせた伝え方を考え(言葉・文字・数字・絵・動画)コミュニケーションの取り方を実践していることが紹介されました。

今は亡き先代が息子の自慢話を社員に話していたことも伺い、後継者に大和さんになることを社員は待ち望んでいたのだと感じました。

代替わりしても社員が辞めず、共に育ち人と会社の成長がわかる10年間の歩みの報告でした。

記/(有)岩木建設 専務取締役 岩木 節子 氏

# 八戸支部例会

## 私が見た未来

～将来を見据えた経営～

◆報告者◆

カスタネット (八戸支部)  
代表 沼畑 武行 氏

(2024/1/23 参加 24名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

## 「10年後の未来を考えて」

私の沼畑さんのイメージは、とても物腰やわらかく温厚なタイプで、何でもスマートにこなす男性に見えていました。

今回の報告を聞き、たくさんの苦労の中で立ち上がってきた沼畑さんは私の想像以上に強く勇ましい男性なのだと、とてもすてきに思いました。仕事に対するストイックさやひらめきは誰にもマネできない沼畑さんの魅力だと思います。

今後の自社で活かしたいことについては、常に先を見て予測して動くことを考えようと思いました。

テーマに沿っての話し合いでは、今どうなっているかよりも、どうしていかなければならないのかとみなさん危機感を持ちながら今の活動の良いところや新しい発見など、案を出しあって今から右肩上がりになるような話がたくさんでした。

私が一社員という立場で考えたことは、常に予測して動くこと、プラス声をあげ続けることを考えて行動していこうと思いました。

記/(株)FP パートナー 青森支社八戸オフィス

川崎 佑希 氏



# 青森同友会津軽支部訪問例会 (東京同友会飲食関連部会との交流会) in 東京

【青森同友会参加 6名】

★★★ 感想文 ★★★

今回は、「東京高田馬場で青森の肉と野菜を頂きながら楽しく交流しましょう！」と題して、昨年津軽支部に入会された(株)Lime Rightの野中涼介社長が経営する都内8店舗のうちの1店舗「青森の肉と野菜・やだらめえ」にて、青森・東京・広島・和歌山・埼玉・千葉から36名の会員、ゲストさんが集結してくれました。むつ市出身の野中社長の挨拶、稲葉支部長の感動スピーチ…。

各テーブルでは、全国から集まった会員さんの交流が活発に行われ、和やかで有意義な訪問例会となりました。

この企画・運営は(株)eウィンテック代表取締役で、東京同友会会員でもある蛭沢麻里氏(故・蛭沢勝男氏の奥様)の全面支援により大成功することが出来ました。感謝感謝。

記/地酒の駅 そうま屋米酒店 代表 相馬 康穂 氏



## 令和6年能登半島地震 中小企業家同友会の動き

元旦に発災した能登半島地震では未だに行方不明者の捜索が続くなど、甚大な被害を及ぼしています。この間、私たち中小企業家同友会の支援の取り組みについて報告します。

### <支援金について>

中小企業家同友会全国協議会(中同協)が支援金の口座を設けています。青森同友会として皆さまからのご支援の気持ちを届けるため、下記の口座で取りまとめを行っています。

第1弾として、1月19日(金)に皆さまから寄せられた支援金505,000円を中同協へ送金しました。この支援金は被災現地の同友会へ提供されます。

青森同友会では当面、2月29日まで支援金の受付を行います。

### ▼支援金お振込み口座▼

みちのく銀行八重田支店 普通預金 2639208

青森県中小企業家同友会 事務局長 栗谷秀実

(アモリクナ1ウヨウキョウ ヨウカド ウウカイ ジムキョウヨウ クリヤビデミ)

※お手数をおかけしますが、お振込みいただきました際には同友会事務局までお知らせいただきますようお願い致します。(電話:017-752-0171)

### <人的支援について>

被災同友会の事務局を支援するため中同協事務局員を派遣する他、必要に応じて各地同友会の事務局員の派遣を行います。

### <支援物資について>

今回、支援物資の協力要請は行いません。全国から寄せられた支援金を活用して必要な物資を調達し、被災地へ届けることとします。

## ▼令和6年能登半島地震におけるお見舞いとメッセージ (石川県中小企業家同友会 HP より)

### 復旧対策本部立ち上げ

令和6年能登半島地震により被災された全ての皆様に心よりお見舞い申し上げます。余震が続く不安な日々が続いておりますが、皆さまの安全確保と被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

石川同友会では1月2日に復旧対策本部を立ち上げました。社員やその家族、お客さまとその家族などの人命を守り、安全を確保することは経営者としての使命であります。また、中小企業は地域社会と市民生活の命と暮らしを支える安全安心の柱。会員企業の業務再開こそ、真のライフラインの復興となると考えます。

ご支援頂いている皆様に心からお礼を申し上げると共に今後も温かいお力添えのほどよろしくお願いいたします。

石川県中小企業家同友会  
代表理事 橋本 昌子  
復旧対策本部長 宗守 重泰

↓ 1/15 青森支部 1 月例会



↓ 1/23 八戸支部 1 月例会



↓ 1/17 女性部会全県 1 月例会



↓ 1/22 上十三支部 1 月例会



## 1 月理事会報告 於:事務局 2024.1.10(水)

### 1) 年度方針の確認

- 青森同友会 2023 年度重点活動方針
- 青森同友会 3 カ年ビジョン(2023~2025)

### 2) 報告事項

- 青森同友会の各支部・全県事業と全国行事について
- ① 各支部の動き
- ② 全国行事の動き
- ③ 第 54 回中小企業問題全国研究集会 in 三重
- 青森同友会のインボイス対応について
- 事務局員の入院・療養について
- 経営指針を創る会について
- 第 23 回障害者問題全国交流会 in 青森に向けて

### 3) 審議・確認事項

- 2024 新春例会 in 三沢について
- 第 27 回定時総会について
- 青森同友会の会費改定について
- 第 27 期役員(理事、支部幹事)公募について
- 年度会勢目標に向けての取り組みについて
- 各支部、委員会からの報告

会員数 414 名 / 入会 0 社 退会 3 社

【次回開催日】2024 年 2 月 6 日(火) 13:30~/事務局